



山村美咲子 議員

女性の活躍について

問 女性の活躍は、現政権の成長戦略の中核に位置づけられている。男女共同参画社会への取り組みを踏まえて、①わが町の男女共同参画への施策の展開についての考えは。②政策・方針決定課程において「指導的地位」に占める女性の割合を「2020年30%の目標」のわが町の取り組みは。③共働き世帯の増加を踏まえ、待機児童解消と中学校給食の実現を。④女性議会の開催を。

山村町長

①今後、男女共同参画計画の策定も視野に入れ、先進地の研究をしている。②課長補佐級以上の中管理職が68人中22人が女性で32%となっている。③今後ますます保育園の量とともに質が問われるところから、子ども・子育て事業計画の策定、そのためのニーズ調査に取り組み準備を進めている。④まちづくり懇話会やタウンミーティング

などを通じて女性の意見を取り入れていく。

① 乳がん・子宮頸がんでは09年より検診無料クーポンを実施してきたが、受診率向上にどのように結びついてきたのか。② 子宮頸がんの予防対策のために、ワクチン接種と、細胞診とHPV検査の2つを組み合わせた予防検診の実施の取り組みは。③ ワクチンに対し正しい理解をされ、国民の不安を取り除くために国と地方自治体が一體となり、正しくわかりやすい情報の発信を。

山村町長

① クーポン券配布前の平成20年度は3・9%だったが、21年度は12・8%、22年度は17・4%、23年度は18・6%、24年度は18・9%と受診率が向上している。② 町独自に平成23年度より奈良医大病院でのHPV検査キットの助成事業を実施している。③ 中学1年生195人に文書を郵送。ホームページや広報誌に掲載するなど、情報の提供に努めてきた。

などを通じて女性の意見を取り入れていく。

ワクチンと検診による子宮頸がん予防について

問 検診も含めた予防体制を整え、征圧をめざすべきであると考える。

① 乳がん・子宮頸がんでは09年より検診無料クーポンを実施してきたが、受診率向上にどのように結びついてきたのか。② 子宮頸がんの予防対策のために、ワクチン接種と、細胞診とHPV検査の2つを組み合わせた予防検診の実施の取り組みは。③ ワクチンに対し正しい理解をされ、国民の不安を取り除くために国と地方自治体が一體となり、正しくわかりやすい情報の発信を。

支援スタッフについて



堀川季延 議員

問 町で雇用されている支援スタッフ（幼稚園・保育園・小学校の特別支援学級の補助員や先生、小学校給食調理員、各施設の業務員、放課後子ども育成教室の指導員、一般事務補助員等）の雇用期間について、当初6ヶ月契約、以後は勤務評定により更新し、最長3年以内としているが、町長が替わられ、この期間の延長についての考えを再度尋ねる。

① 職種を変えての応募も可能があるが、資格を必要とする職種が多いなかで、過去そのような事例がどの程度あつたのか。

② 放課後子ども育成教室の支援スタッフにあつては、54名もの人材を必要としているが、3年に一度の募集は至難ではないのか。

③ 人材が確保しにくい状況にあって、もつと工夫すべき方法があるのではないか。

山村町長

① クーポン券配布前の平成20年度は3・9%だったが、21年度は12・8%、22年度は17・4%、23年度は18・6%、24年度は18・9%と受診率が向上している。② 町独自に平成23年度より奈良医大病院でのHPV検査キットの助成事業を実施している。③ 中学1年生195人に文書を郵送。ホームページや広報誌に掲載するなど、情報の提供に努めてきた。



山村町長

労働基準法では、労働契約は期間の定めのないものを除き、3年を超える期間について雇用の締結をすることができないので、支援スタッフの雇用においてもこれを適用しており、今後もこの考え方を引き継ぐところです。

① 職種を変えての応募も可能があるが、資格を必要とする職種が多いなかで、過去そのような事例がどの程度あつたのか。

② 放課後子ども育成教室の支援スタッフにあつては、54名もの人材を必要としているが、3年に一度の募集は至難ではないのか。

③ 人材が確保しにくい状況にあって、もつと工夫すべき方法があるのではないか。

成事業と文部科学省所管の放課後子ども教室推進事業を一本化して実施しており、3年で勤務評定を実施し、成績の良い方は継続雇用して指導員を確保しているところです。